

長野の林業

平成29年5月10日発行
長野の林業編集委員会

No.328

もくじ



特集	平成29年度 林野庁中部森林管理局の重点取組事項……………2
	防災月間 山地災害に備える……………4
トピックス……………	主伐に向けた先進的な高性能林業機械活用の動き……………6
	小海県有林J・クレジットのご紹介……………8
お知らせ……………	森林フォーラムの開催……………9
	県森連だより……………10
	長野県の木材市況……………12

中部森林管理局の重点取組事項 記者発表の様子(4月13日)



生産性の向上に向けて機械と人員配置の最適化を目指して



コンテナ苗の育成



平成二十九年
林野庁中部森林管理局の重点取組事項

国有林野事業が一般会計化して五年目を迎える中、公益的機能の一層の発揮とともに、地域振興に努めることが一番の使命との考えの下、以下の事項に重点的に取り組めます。

1 多様な森林への誘導



針広混交林

森林の持つ「公益的機能の一層の発揮」と、「多様な樹材種の供給源」としての国有林の役割を果たすため、様々な生育段階や樹種で構成される針広混交林等の多様な森林へ誘導する森林施策を推進します。具体的には、各作業（地拵え、植栽、下刈、除伐、間伐、主伐）において、高木性有用樹の保残や天然生稚幼樹の育成に取り組みます。その際は、山をよく見、山とよく相談しながら、山に応じた森林施策を行います。

2 コスト縮減の推進と成果の水平展開

林業の成長産業化の実現のため、低コスト造林や素材生産の労働

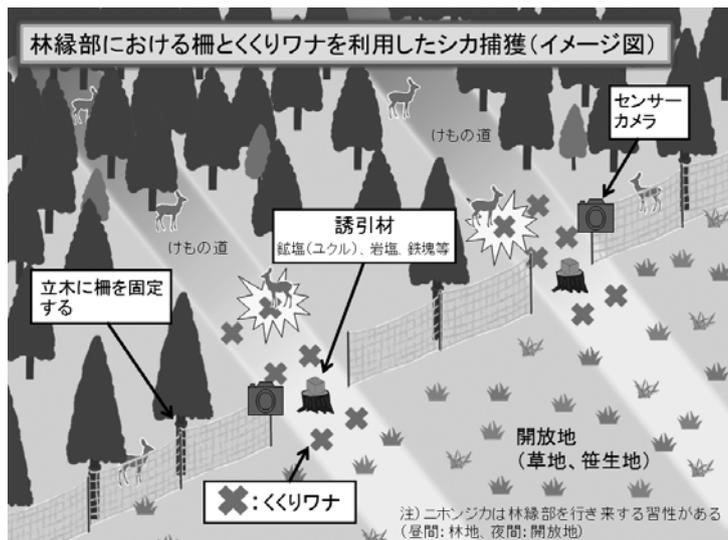


林業機械による地拵え作業

に増加させる予定です。また、「生産性向上実現プログラム」のモデル事業地を、県内六箇所を設定し、作業日報分析等によるボトルネックを把握して、機械と人員配置の最適化を行うとともに、新たに推奨事例を事業体へ普及する取組を進めます。

3 ニホンジカ被害対策の推進

昨年度、中央アルプス周辺で実施したニホンジカの行動把握調査の結果、設置した自動撮影カメラの約六割で生息が確認されるとともに、当地域のニホンジカは広域の季節移動は行わず、特定の小流域及びその周辺に定着している傾向が見られました。この結果を踏まえ、
①生息が確認された箇所にくくりワナ等を重点的に設置
②自動撮影カメラ設置箇所の位置情報等を地元市町村や猟友会に提供
③自動撮影カメラを対前年度約二十台増の約百二十台設置して生息情報量を拡大す



る等、県や市町村など関係機関と連携して対策を強化します。

また、従来から被害の多い八ヶ岳周辺、南アルプス周辺、美ヶ原周辺等では、引き続き個体数調整を実施するほか、新たに、開放地と林内を歩き来するニホンジカの習性を利用した捕獲や、クマの錯誤捕獲防止も期待できる誘引式首用くりワナの設置、ニホンジカ防護柵等の巡回点検へのドローンの活用にも取り組み、地元市町村等による協議会と連携して対策を進めます。

4 木材の安定供給と円への還元

適切な森林整備の結果として得られる木材については、素材の安定供給システム販売及び民有林との協調出荷を推進し、需要に即した安定供給とカスケード利用を基本とした販売に努めます。

特に、森林資源の充実により今後生産量の増加が見込まれる高齢級人工林材については、森林所有者への還元の増大を図るため、最も単価が高く、柱・梁等に使用される製材用丸太の高付加価値化を目指し、「民有林や民間の事業者と連携し」、「高(国)まる(こう)まる(く)木曾ひのき」等の普及定着を図るとともに、新たに、長野県産高齢

級・大径カラマツのブランド化に取り組みます。

さらに、これまで林内に残されてきた末木枝条や端材を、林業事業者が木質バイオマス発電施設等に対して供給する取組を推進するなど、カスケード利用を基本とした販売を推進します。末木枝条等の活用は、地搾えの省力化など更新に要するコスト縮減にも大きく貢献するため、この取組を民有林へも普及し、地域振興に貢献します。



5 山地災害対応の能力強化

全国各地において、近年、異常気象等により多くの死者・行方不明者を伴う激甚な山地災害が連続して発生し、人的・物的被害が拡大する傾向にあります。このような状況を踏まえ、中部森林管理局は、山地災害を防止し、被害を最小限にとどめ、地域の安全性を向上させるため、効果的な治山事業の推進、山地災害危険地区の再点検、既存施設の長寿命化対策の推進に取り組みます。

特に、大規模な山地災害が発生した際は、これまで行ってきた県や市町村等との合同によるヘリコプターでの広域的な調査や地上調査に加え、国有林の有無にかかわらず、初動段階において、森林土木技術者等で編成する「山地災害対応チーム」を被災自治体に派遣し、技術的な支援・助言を迅速かつ的確に行い、被災地の復旧・復興に貢献できるように、体制を整えます。

【重点取組事項】詳しくは以下： <http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/policy/business/sigoto/outline/attach/pdf/index-1.pdf>

山地災害に備える

日本では、毎年2,000箇所もの山地災害が発生し、多くの被害をもたらしています。日本で山地災害が多く発生するのは、地形や気候条件が山地災害を起こしやすい特性を持っているからです。私たちは日ごろから、山地災害の危険と隣り合わせに暮らしていることを認識しておかなければなりません。

「き」をつけよう
 「き」にしてみよう
 「き」を植えよう

平成28年度山地災害防止標語コンクール

奨励賞（一般社団法人日本治山治水協会会長賞）

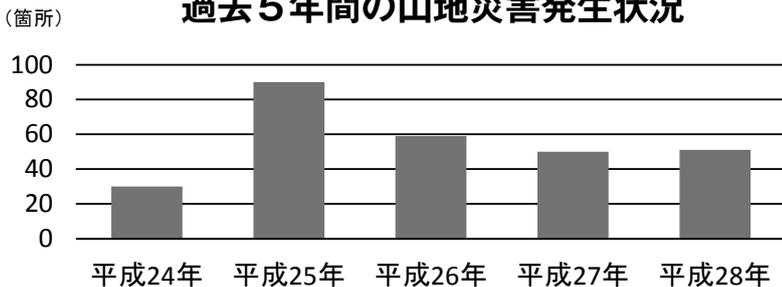
長野県林業大学校2年 岡本 昂大さんの作品

千曲市 小島
 (H27年度予防治山事業)

山地災害防止キャンペーン 5月20日～6月30日

山地災害が多いのは、これから始まる梅雨の季節です。そこで、国、都道府県、市町村では毎年5月20日～6月30日に山地災害防止キャンペーンを全国的に展開し、山地災害危険地区の周知やパトロール、山地災害に備える広報活動、防災訓練などを行っています。

過去5年間の山地災害発生状況



近年も山地災害が多発しています

山地災害のことは

ちさんマンに聞け!

その一 見逃すな! 山の危険信号

山地災害への備えとして、身近な山に関心を持ち、よく知ることが大切だよ!
 それと、山崩れなどの山地災害がおきるときは、山に何か異常な現象が現れることが多いよ。山地災害の兆候を覚えておくといいかもね!

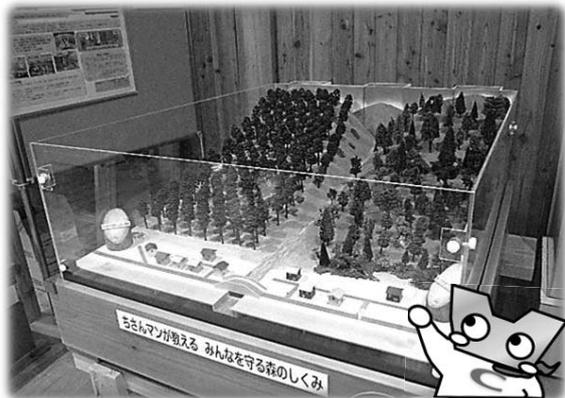


ちさんマン

その二 活用しよう! 治山模型

「ちさんマンが教える みんなを守る森のしくみ」

山崩れや土石流などの山地災害のことや、森林・治山施設のはたらきを、わかりやすく知ってもらうために、模型をつくったよ。
 この模型では、手入れのされていない森林とされている森林の様子を見ることができただけでなく、土砂(を模したもの)が流れると、森林や地面が動くしくみになっているんだ。
 普段は、県林業総合センターの森林学習展示館で展示されているけど、山地災害防止キャンペーンのイベントや、森林教室などに出張して活躍するよ!
 え?自分でつくったわけでもないのに、よくえらそうに語るな、って?・・・こういうキャラだから仕方がないね!・・・またね!



治山模型を活用した実演のようす

【森林づくり推進課】



林業架線作業に使われる最近の機械

林業架線は、急峻複雑な山岳域で集材ができることから、かつては広く用いられてきました。しかし架設撤去に多くの労力がかかることから、間伐作業が中心の時代では、一線当りの集材量が少なくなるため、また、架設作業ができる技術者が少なくなってきたため、近年はあまり利用されなくなってきました。

この架設撤去等に労力がかかる等の欠点を補った機械が最近開発され始めています。それらの機種の一部をご紹介します。

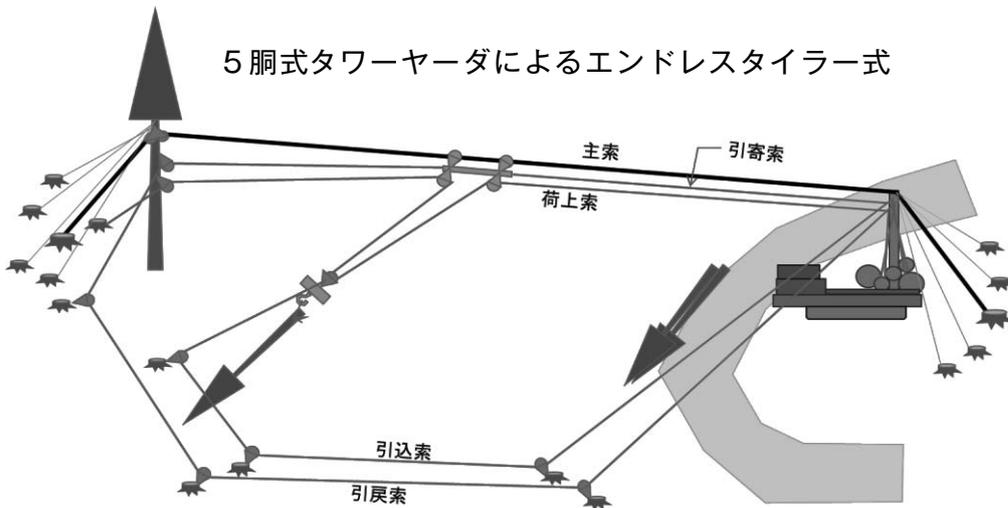
〔5 胴式タワーヤード〕

タワーヤードは、集材機に相当するウインチ・ドラム装置と元柱に相当するタワー装置を搭載した機械です。ドラム回転の同調を行うことにより運転操作が容易であること、現場とドラムの両方が見える

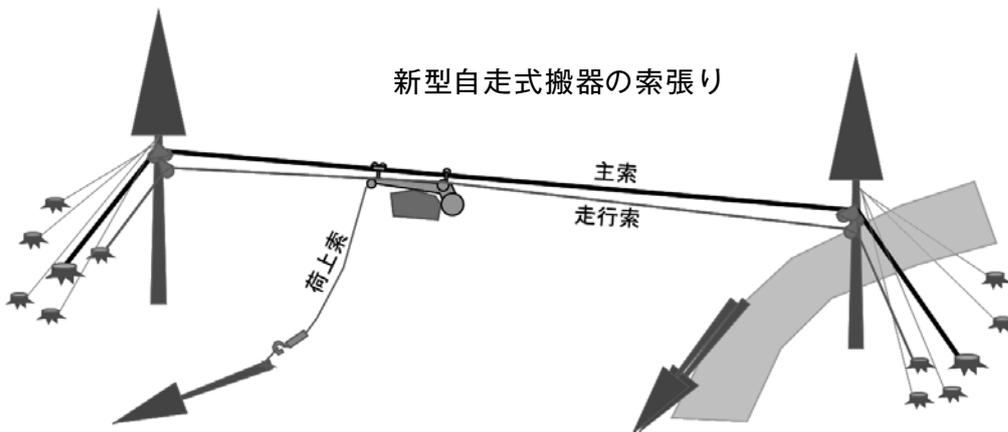


場所から運転ができる有線操作ができること、元柱の作設手間が省けること等が特徴です。従来の機種では、一線あたりの集材範囲を広げて集材量を確保するために、主索直下以外の場所から集材する横取りを、荷掛けフックを人力で運搬して行っていたため、横取り距離が長くなるとワイヤを引っ張っていくのが大変でした。このため、巻きドラムを増設し、横取りを引込索により行うことができるように改良したのが5 胴式タワーヤードです。

5 胴式タワーヤードによるエンドレスタイラー式



新型自走式搬器の索張り



「主な性能」

全装備重量…15,470 kg
主索積載延長…600 m

巻上能力…最大2,550 kg



【新型自走式搬器】

自走式搬器は、エンジン・走行装置及び荷の吊上げ装置を搬器に内蔵し、架線上の走行と吊り荷の上げ下ろしを行う機械です。索張り本数が本格架線に比べて少なく、架設撤去に比較的手間がかからないことが特徴です。従来の機種では走行速度が遅いという意見もありました。イワフジ工業(株)は、運搬効率が上がるように新型の自走式搬器を開発し走行速度が従来の1.4倍になりました。



【主な性能】

重量…640kg 搬送能力…1,350kg
走行速度…最大200m/min

【油圧式集材機】

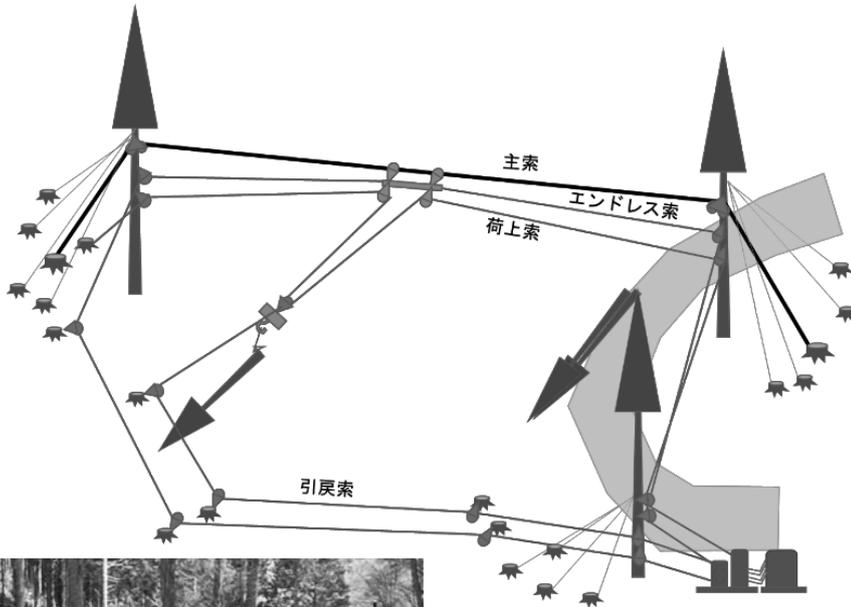
従来型の集材機でエンドレスタイラー式の索張りを行なった場合、ドラムから出ていくワイヤとドラムに巻き込むワイヤとが適度な張力を保つように、運転手が手動で2つのドラムの回転を制御するという、熟練が必要な運転をしていました。(株)前田製作所では、完全油圧制御により、この煩雑な操作を機械が自動で行う油圧式集材機を開発しました。操作はラジコンにて吊り荷が目視できる場所で行え、安全性の向上と、荷外しと集材機運転が一人で行える省人化を図っています。また、機械をユニット化することにより、2・

9t吊りクレーン付きトラックで設置できるように改良されています。

【主な性能】

重量…5,150kg(各ユニットは60〜2,320kg)
直引能力…最大2,726kg 巻上速度…最大320m/min

油圧式集材機によるエンドレスタイラー式



【原林業総合センター指導部】

小海県有林J・クレジットのご紹介

県では、小海県有林の森林整備(間伐)によって増加した二酸化炭素吸収量について、「J・VER制度」及び「J・クレジット制度」の認証を取得し、平成二十四年五月から販売しています。(J・VER制度は平成二十五年度にJ・クレジット制度へ統合されました)クレジットは環境保全や温室効果ガスの削減に取り組む県内外の企業・団体にご購入いただき、カーボン・オフセット(自助努力では削減できない温室効果ガス排出量をクレジット購入により埋め合わせること)やCSRにご活用いただいています。

平成二十八年度には新たに七六一トン・CO₂のJ・クレジットの認証を取得し、うち七三九トン・CO₂の販売を開始しています。販売収益は県有林整備の貴重な財源となっており、平成二十四年度から二十八年度の五年間で約二四四ヘクタールの整備を行いました。

平成二十八年度のカーボン・オフセット事例のご紹介

◆全国植樹祭(長野県)

平成二十八年六月に開催された第六十七回全国植樹祭に伴い発生した二酸化炭素排出量約五十七トン・CO₂のうち、協賛者に小海県有林J・クレジットを購入・提供いただいた五十三トン・CO₂をオフセットしました。

協賛いただいた企業・団体の皆様

- ・公益社団法人 長野県トラック協会(長野市)
- ・諏訪信用金庫(岡谷市)
- ・諏訪赤十字病院(諏訪市)
- ・長野滋賀県人会(長野市)

県内のクレジットのご紹介

県内でも、森林整備の資金調達の方法として、また地域づくりの一つの方法として、クレジットの取得を検討する動きがあります。そこで、現在登録されているプロジェクトをご紹介します。

◆木曾町「木曾町森林吸収」木曾川上流域からきれいな水を「プロジェクト」

平成二十七年三月二十三日登録 販売数量 三〇六トン・CO₂
上流のきれいな水を下流に提供したい。そんな想いで町有林の整備を実施するプロジェクトです。

◆根羽村森林組合「長野県 根羽村森林組合による間伐事業を用いた温室効果ガス吸収プロジェクト」健全な森林づくりによる地球温暖化防止と持続可能な山村社会を目指して」

平成二十八年三月二十二日登録 販売数量 一三三三トン・CO₂
森林整備から木材の加工・販売まで一貫して行う「トータル林業」を実践し、上下流が連携して地球温暖化防止に取り組むプロジェクトです。

今後も、カーボン・オフセットの取組みがより広がるとともに、J・クレジットの利用が一層進むことを期待しています。また、県のクレジットも引き続き販売していきますので、ご利用をお待ちしています。【県営林係】

【お問い合わせ】

長野県林務部森林づくり推進課

TEL 026-235-7272

小海県有林J-クレジット・J-VERの販売状況

(平成29年3月末現在) (単位: t-CO₂)

販売数量	契約数量	現在販売数量
1,946	1,145	801

販売単価: 16,200円(税込み)
販売単位: 1t-CO₂ 単位





しあわせ信州

森林フォーラム

「森林県」から「林業県」へ

～森林・林業・木材産業のビジネスモデルを考える～

主催 森林フォーラム実行委員会

(とき) 平成29年5月25日(木曜日)

10時00分から16時30分まで

同時開催：ウッドフェア

(会場) ビッグハット(長野市) 会議室5、ホール入口



講演 10:30~12:10 (開場 10:20)

「林業のサプライチェーンマネジメントを考える」

～川上と川下をつなぐ情報連携～(仮称)

椎野ロジスティック研究所 所長 椎野 潤氏

【プロフィール】

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科(MBA)教授、NPO法人「建築市場研究会」理事長
早稲田大学建設ロジスティクス研究会主宰等々を経て、
現在 椎野ロジスティック研究所 所長。日本のロジスティクス研究の第一人者として活躍。
近年には日本の森林・林業、木材産業の発展に力を注いでいる。



- 【著書】・椎野先生の「林業ロジスティクスゼミ」ロジスティクスから考えるサプライチェーン
全国林業普及協会(2017.2.20)
- ・ブログ：建設業の未来を拓く 先導者たち 「椎野潤 ブログ」で検索

(参加費) 無 料

【お申し込み・お問い合わせ】

☆参加を希望される方は事前に下記までお申し込みください。

【申込期限 平成29年5月19日(金)】

長野県 林務部 信州の木活用課 担い手係

TEL:026-235-7274(直通)、FAX:026-235-7364

E-mail: ringyo@pref.nagano.lg.jp

パネル展示

10:00~16:30

ホール入口、会議室内で、
森林税関係、森林セラピー、
森林(もり)の里親事業、
林業大学校等のパネルを展示

6月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
荷主会結成 49周年記念市 6月24日(土)	6月27日(火)	6月7日(水) 6月22日(木)	6月6日(火)

入札物件紹介・入札結果はホームページに掲載
※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公売に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

荻原事務所：長野県木曾郡上松町荻原字中島1431-1

やぶ原土場：長野県木曾郡木祖村荻原844-1

坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1

☎0264-52-2483(代)

☎0264-24-0085(代)

☎0573-75-3178(代)

理事長 野村 弘

本部事務所：長野県木曾郡上松町正島町2-45

☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324

FAX0264-52-4885

FAX0264-24-0086

FAX0573-75-3172



森林組合会議開催

森林組合系統の信頼回復に向けて

平成29年4月5日(水)に林業センタービル(長野市)にて、森林組合会議が開催されました。

初めに、林和弘長野県森連副会長・長野県森林組合長会長、山崎明長野県林務部長による挨拶が行われました。



山崎明長野県林務部長による挨拶

続いて、県森連滝澤専務理事を座長として、「県内森林組合系統の信頼回復に向けた今後の取組について」協議が行われました。森林組合自らが、組合員や県民の皆様の信頼を回復するために行動を起こしていく必要があります。森林組合が自覚に基づいて改革を行っていく、その取組の一環として県内森林組合が同一行動をもって県民



協議の様子

の皆様に宣言を行うことが決定されました。県内森林組合系統の信頼回復に向けた行動宣言は、「森林組合は、森林所有者の協同組織であると同時に、国土の保全等に不可欠な森林整備事業を担う公益的な性格を持つ団体で、そうした森林組合系統の中で造林補助金の不正受給を発生させ、森林組合員や県民の信頼を大きく損なった事実を私たちは重く受け止めるものである。」「事業実施に当たっては、関係法令の遵守とともに公正な会計処理を徹底する。特に公的な資金を交付されている森林整備事業については、事業内容等を公表する取り組みを進める。」「この宣言を実効性あるものとするために、公認会計士等の専門家による、厳正な指導助言を行う。」という主旨です。

森林組合自らが主体となって行

動宣言を行い、森林組合経営改善支援委員会の有識者の皆様の意見も参考に改革を進め、組合員や県民の皆様への、より一層の信頼回復に努めていくことになりました。

日々の作業の安全向上のために 長野県森連労働安全推進大会開催

長野県森連では4月15日(土)に中信木材センターもくりゅう館(安曇野市)において労働安全衛生推進大会を開催しました。

労働安全衛生推進大会は、昨年引き続き開催されたもので、役員が一堂に会し38名が参加して、森林組合綱領唱和の後、滝澤専務理事による挨拶が行われました。



滝澤専務あいさつ

次に、一般社団法人中部労働技能教習センター原達也調整係長を



中部労働技能教習センター原講師による安全講話

講師として「労働安全衛生法に係わる安全講話」について講演をいただきました。原講師は、初めに労働災害の発生状況について説明され、木材センターにおいて重要なフォークリフト、グラップル、はい作業についての就業制限や作業主任者、災害発生の仕組みと災害要因、リスクアセスメントの活用についてわかりやすく解説してくださいました。

この後、事故防止に非常に有効な活動である指差し呼称を全員で行い閉会しました。



全員で指差し呼称!!

森林管理認証(CoC認証)の教育・研修会開催

森林管理認証(CoC認証)の教育・研修会が、4月15日(土)に中信木材センターもくりゆう館(安曇野市)で、開催されました。



森林管理認証(CoC認証)の教育・研修会

この教育・研修会は、森林組合連合会・東信木材センター協同組合連合会が、昨年8月29日のSGEC(緑の認証会議)判定会議で、森林認証の流通・加工部門のCoC認証を取得し、CoC認証事業者として認証木材の流通・加工への対応を開始したことに伴って開催されたものです。長野県内の認証取得森林や認証取得事業者の確認、1)CoC作業手順書の再確認、2)認証書の再確認、3)認証取得者である供給者と顧客の再確認、4)納品書(入荷)の再確認、5)納品書(出荷)の再確認について教育・研修が行われました。

環境の保全是私たちの手で！ 長野県森連環境保全活動

長野県森連環境保全活動は、昨年引き続き開催されたもので、4月15日(土)、に中信木材センター(安曇野市)で、長野県森連労働安全衛生推進大会に合わせて実施されました。この活動は、CSR活動(企業が社会的責任を果たして社会を豊かにしていくための活動)の一環として行われました。役員38名は2班に分かれ、中信木材センター周辺の環境美化(クリーン活動)と、中信木材センター周囲の環境保全帯へのイチイの植栽(緑化活動)を行いました。環境美化(クリーン活動)班は、一人一人がビニール袋を手に紙ごみや空き缶等を丹念に拾い集めました。



環境美化(クリーン活動)班

イチイの植栽(緑化活動)班は雨交じりの悪天候の中、植え穴を掘り、バーク堆肥(樹木の皮を原料

とした堆肥)を入れて苗木を植えつけました。



イチイの植栽(緑化活動)班

長野県森連では、地域の皆様への感謝を込めて今後もこのような地域貢献活動が続けてまいります。

長野県協同組合連絡会通常総会 「協同組合がユネスコの 「無形文化遺産」に登録

4月4日(火)、JA長野県ビル(長野市)にて、第47回長野県協同組合連絡会通常総会が開催されました。

総会は、長野県労働金庫・高橋精一理事長(連絡会会長)より挨拶が行われた後、議事が執り行われました。

第1号議案・平成28年度事業報告並びに収支決算の承認について、第2号議案・平成29年度事



長野県労働金庫・高橋理事長(連絡会会長)あいさつ



講演「協同組合の役割と協同組合間連携強化」

業計画並びに収支予算の決定について、第3号議案・負担金の賦課・徴収方法について、第4号議案・平成29年度役員を選任についてそれぞれ審議の上、原案通り承認されました。

第1号議案・平成28年度事業報告の中で、2016年11月30日国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)は、ドイツからの提案に基づき「協同組合において共通の利益を形にするという思想と実践」の無形文化遺産の代表一覧表への登録を決定したことが報告されました。

総会終了後は、JC総研協同組合研究部・前田健喜部長・主任研究員による「協同組合の役割と協同組合間連携強化」をテーマに協同組合連携の実例紹介を通して協同・助け合いに着目し、協同(助け合い)の基本はコミュニケーションであり、相手をよく知ることが相手を良くすることに繋がっていくとの講演が行われました。

長野県の木材市況

平成二十九年五月十日発行

長野の林業通巻三二八号

発行長野の林業編集委員会

事務局 長野市岡田町長野県林業センター内

(一社)長野県林業普及協会

電話〇二六(二二七)五〇一五

Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp
rinfukyoo@giga.ocn.ne.jp

第988回 市売市況表

(平成29年4月18日実施)

長野県森林組合連合会 伊那木材センター
TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配



樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14~16	10,000	8,000	△	直造材でお願いします。
		直	18~22	15,500	14,500	△	柱材需要期過ぎる。
のき	4.0	直	14~16	14,600	8,000	○	4m材土台取り、桁材に引き合いあり。曲材は引き合いが悪い。
		直	18~22	16,000	13,000	○	
		直	24~28	18,000	13,000	○	
すぎ	4.0	直	30上	14,000	10,000	-	良材に高値、直造材でお願いします。
		直	24~28	13,000	9,500	-	
		曲	20上	7,000	-	-	
なら	4.0	直	18上	13,000	8,500	○	広葉樹太物良材に応札活発。
3.8	直	30上	74,000	-	○		
4.0	直	28上	35,000	-	○		
くり	4.0	直	18~26	26,100	-	○	材が不足しています。出品をお願いします。
	5.0	直	28上	30,500	-	○	
かままつ	4.0	直	18	13,000	10,000	○	材が不足しています。出品をお願いします。
		直	20上	12,000	10,000	○	
		直	14~16	8,000	4,000	○	

出品量 921㎡ 販売量 919㎡ 落札率 99% 買い方 25社

今回の市売では、ひのき3m柱材は需要期が過ぎたため売りづらい状態ですが、地元のお客様に限り4m土台材、桁材に応札活発でした。また、広葉樹は特にさくらの太物良材に札数が多かったです。広葉樹を伐採される方は是非ご相談ください。かままつ、ひのき不足します。御出品をお願いします。尚、出材には合法認定業者の登録をお願いしますとともに、出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書の提出をお願いします。

第990回 市況表

(平成29年4月17日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター
Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配



樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	10,000	8,000	△	3.0m×14~18cm柱取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
	4.0	直	30~48	13,000	11,000	△	
ひのき	3.0	直	20上	16,000	13,000	-	材不足していますが並材値段横這い。
	4.0	直	20~28	16,000	14,000	-	
からまつ	4.0	直	30~40	30,000	17,000	-	材不足しています。並材上がり基調。ご出品をお願いいたします。
		直	6~13	12,000	8,000	○	
		直	14~18	12,500	8,000	○	
		曲	20上	15,000	12,500	○	
あかまつ	4.0	直	14~18	6,000	5,000	-	需要期を過ぎ全般的に価格低迷。3・4月の伐採は控えてください。
		曲	20~40	10,000	7,000	○	
あかまつ	6.0~11.0	直	18~24	8,000	6,000	△	需要期を過ぎ全般的に価格低迷。3・4月の伐採は控えてください。
		直	26上	16,000	8,500	△	
くり	2.0~5.6	直	36~62	43,000	10,000	△	良材に高値。広葉樹、応札活発ご出品下さい。
	2.0~7.6	直	16~40	57,000	16,000	○	
ほおかす	1.4~6.0	直	16~36	28,000	18,000	○	一本売
	1.4~6.0	直	14~164	4,300,000	-	○	
ほおかす	4.0	直	18~36	16,000	12,000	○	一本売
		直	22~36	20,000	10,000	○	

出品量 3,070㎡ 販売量 2,960㎡ 落札率 96% 買い方 42社

今回、広葉樹ケヤキ大径木に近年にない高値がつくなど応札活発な市売となりました。しかしながら前回同様アカマツは需要期が過ぎまくて売れませんので当分伐採をひかえた方が良いと思われます。カラマツ需要あります出品をお願いいたします。尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

第1022回 市売市況表

(平成29年4月19日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター
Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配



樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
のき	3.0	直	16~18	13,000	9,000	-	柱材需要あり。直造材でお願いします。直造材でお願いします。
		直	20上	13,500	10,000	-	
	4.0	直	8~13	5,500	4,500	-	需要あり。出品願います。出品願います。需要あり。積極的に出品願います。直造材で出品願います。
		直	14~20	12,500	9,500	-	
		直	22~28	14,000	11,000	-	
		直	30上	18,000	11,000	-	
		曲	14~18	6,000	4,000	-	
		曲	20上	11,000	8,000	-	
	5.0	直	30上	18,000	12,000	-	伐採前にご相談ください。
		直	9~13	9,500	6,000	-	
かままつ	3.0	直	14~18	11,000	8,000	-	細物直造材を心がけて下さい。直造材でお願いします。
		直	6~13	11,000	6,000	-	
かままつ	4.0	直	14~18	12,500	9,000	-	需要あり。直造材を心がけて下さい。出品願います。需要あり。積極的に出品願います。
		直	20上	18,000	13,000	-	
		曲	14~18	6,000	5,000	-	
のき	6.0	直	20上	13,000	12,000	-	直造材を心がけて下さい。
		直	26上	22,000	14,000	-	
なら	5.0~6.0	直	13~18	16,000	13,000	-	土木需要あり。出品願います。
くり	3.2	直	42	43,500	-	-	一本売
	3.4	直	46	41,500	-	-	
くり	4.0	直	46	35,300	-	-	一本売
		直	32	26,000	-	-	
くり	5.0	直	34	41,000	-	-	-
みずの	2.0	直	34	37,500	-	-	-
すぎ	5.0	直	66	60,000	-	-	-

出品量 3,980㎡ 販売量 3880㎡ 落札率 97.5% 買い方 44社

今回は春らしい陽気の中、多くのお客様にご来場いただき、大変賑やかな市売となりました。市況として、スギについては出材も安定しており、価格も横ばいとなっております。カラマツについては、価格上昇傾向にあり、需要も大変多くなっておりますので、積極的な出品をお願いします。広葉樹については、今回はサクラを中心に高値が見られましたが、これからの時期は材質劣化が早く、高値販売が難しくなるので、伐採予定の方は事前にご相談をお願いします。また、当センターの入荷材の中に、例年より早く剥皮している材(特にスギ)が見られるようになってきましたので、今後は剥皮に注意した造材をお願いします。【お願い】合法認定事業者の登録をお願いしますとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」コメントを記載した内容の)納品書の提出をお願いします。

第486回 木材共販市況表

(平成29年4月20日実施)

出品量 1,850㎡・買い方 18社・落札率 96.0% 飯伊森林組合木材共販所



樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円)	平均値 (円)	平均石値 (円)	備考
ひのき	2.0	直	18~30	30,000	12,000	3,360	一本売
		直	14	9,000	8,000	2,240	
	3.0	元直	16	16,000	13,000	3,640	
		直	18~22	25,000	17,500	4,900	
	4.0	直	24~28	23,000	16,500	4,620	
		直	30上	31,000	18,500	5,180	
		中直	16~22	17,500	13,000	3,640	
		直	24~28	16,000	13,000	3,640	
		直	30上	25,500	15,500	4,340	
		元直	16~22	25,000	17,000	4,760	
すぎ	4.0	直	24~28	23,000	20,000	5,600	
		直	30上	33,000	25,000	7,000	
	中直	直	12~14	9,000	8,000	2,240	
		直	16~22	15,000	13,000	3,640	
かままつ	4.0	直	24~28	15,000	13,000	3,640	
		直	12下	360	300	-	
すぎ	4.0	直	16~18	8,500	7,500	2,100	
		直	20~22	10,500	8,000	2,240	
	3.0	直	24~28	11,500	9,500	2,660	
		直	30上	14,500	12,000	3,360	
かままつ	3.0	直	18~22	8,000	7,500	2,100	
		直	24~32	10,500	9,000	2,520	
	4.0	直	14~22	7,500	6,000	1,680	
		直	12~14	5,500	5,000	1,400	
	4.0	直	16	8,500	6,000	1,680	
		直	18~28	12,500	9,000	2,520	
あかまつ	4.0	直	30上	14,000	9,500	2,660	
		直	14~30	5,000	3,500	980	
あかまつ	4.0	直	12下	360	270	-	
あかまつ	4.0	直	20~24	7,500	6,000	1,680	
		直	26~28	9,000	7,000	1,960	
		直	30~42	11,000	10,000	2,800	
やなぎ	4.0	直	66	92,000	-	-	

ひのき、引き続き出荷量、良材少なく、価格はやや下げ気味。柱、土台材はやや不足で引き合いあり。すぎ活発に売れるが、良材少なく価格は伸びず。あかまつ時期的に出荷少なく、引き合も価格も低迷。からまつ品薄で引き合いあり、やや価格上昇。けやき、太物に売れ、時期的に出荷量が少ない状況です。今後の出材に期待します。出荷協力いただきありがとうございました。